

□ 要請番号 (JL63621A14)

募集終了



| 国名 | 職種コード 職種 | 年齢制限 | 活動形態 | 区分 | 派遣期間 | 派遣隊次 |
|------|-----------|--------------|------|-----------|------|---------------------------|
| ルワンダ | C103 野菜栽培 | 20～45 歳のみ | 個別 | 交替 2代目 | 2年 | ・2022/1・2022/2・ 2022/3 |

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

地方自治省

2) 配属機関名 (日本語)

シヨロンギセクター事務所

3) 任地 (北部県ルリンド郡シヨロンギセクター) JICA事務所の所在地 (キガリ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車で約0.5時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

ルワンダの北西に位置し、連なる丘陵に農地が広がる景勝地である北部県5郡のひとつであるルリンド郡は、17のセクター(郡の下部組織である行政単位)で構成されている。シヨロンギセクターは、人口約25,000人の小規模なセクターであり、セクター事務所のスタッフ数は12名。それぞれが農業・保健・教育などの分野を担当している。セクター内には農業協同組合がひとつあり、キャベツやにんじんなどを栽培している。2016年にはJICA技術協力プロジェクト「小規模農家市場志向型農業プロジェクト」で野菜栽培の支援が実施された。このプロジェクトは、市場ニーズの把握、栽培・マーケティング技術の向上、ジェンダー配慮を通して、農家のエンパワーメントを行うことにより、小規模農家の所得向上を目指すことを目的としている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ルワンダではJICA技術協力プロジェクト「小規模農家市場志向型農業プロジェクト」(2014-2019)が実施され、園芸作物栽培及び稲栽培に係る協同組合農家を対象に、栽培技術能力、マーケティング能力などを含む、組織運営能力の強化を通じた収益向上に取り組んできた。同プロジェクトは毎年、支援対象県を移動しながら園芸分野では全国4県(東部県、北部県、西部県、南部県)、稲栽培分野では2県(東部県、南部県)で活動を行っており、同郡への直接的支援は2016年に実施された。対象となった農家に対して、活動のモニタリング、フォローアップ、および周辺地域の農家への支援を行う初代隊員が2021年現在派遣されている。引き続き継続的な支援が期待されているため、本要請に至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

地域の農業生産に関する現状を調査し、把握した上で、以下の活動内容から選択して実施する。

1. 「小規模農家市場志向型農業プロジェクト」の終了後の活動状況のモニタリング及びフォローアップを行う。

- ・対象となった協同組合を巡回する。

- ・農家に対して研修パッケージの紹介をする。

- ・知識・技術の定着のため、対象となった農家とともにキャベツ・トマト・なす等の野菜を栽培する。

2. 2016年に実施された「小規模農家市場志向型農業プロジェクト」との連携をはかり、組合農家の能力強化に係る活動を実施する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

事務スペース(机、椅子)

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚: セクター事務所スタッフ 12名

セクター農業技官(20代 大卒)

活動対象者: 配属先地域の25-60歳までの農家及び協同組合

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]: ()

[学歴]: (大卒) 備考: 査証取得に必要なため

[性別]: () 備考:

[経験]: (実務経験) 2年以上 備考: 指導に必要(大学の
実習等も含む)

[参考情報]:

- ・野菜栽培・加工に関するいずれかの経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]: (サバナ気候) 気温: (13~30°C位)

[電気]: (不安定)

[通信]: (インターネット可 電話可)

[水道]: (不安定)

【特記事項】

JICAの判断により、訓練言語をフランス語に変更する場合がある。